

ドクターヘリの導入について

1 導入の基本的な考え方

「総合メディカルゾーン本部」の救急部門を担う、平成24年度改築開院予定の「県立中央病院」を基地病院として整備し、県内の関係医療機関及び救急医をはじめとする医療関係者の協力を得て、「オール徳島」でドクターヘリを導入の上、速やかに関西広域連合へ移管し、一体的な活用を行うものとする。

2 検討状況

医療機関や消防機関の代表者などで構成する「徳島県ドクターヘリ導入検討委員会」を3回開催し、ドクターヘリ運航業務委託仕様の骨子(案)を含め、運航時間や要請基準などを定める運航要領等について検討を行っている。

※運航業務委託仕様書の骨子等(案)

- ・ 基地病院：県立中央病院(屋上ヘリポート)
- ・ 運航時間：午前8時00分～日没まで(月単位に出動要請時刻を今後決定)
- ・ 要請基準：中山間地等は、いわゆる「Key-word方式」を採用
- ・ 選定方法：選定委員会を設置し、「プロポーザル方式」により決定

3 スケジュール

平成23年11月初旬 運航会社選定の公告手続き
12月中 運航会社決定
平成24年 2月以降 デモ運航(各地域でのドクターヘリ見学会)
4月以降 ドクターヘリ配備後、試験運航
県立中央病院開院後、運航開始